

和歌山市六十谷（むそた）水管橋破損事故に伴う大阪広域水道企業団の支援活動と
水管橋の現状について

1 支援活動について

<概要>

令和3年10月3日（日）に発生した和歌山市六十谷水管橋（口径900ミリ 2連）の破損事故により市内の紀の川以北の地域（約6万世帯）が断水したことから、当企業団は日本水道協会の要請により応急給水等の支援活動を実施した。

<支援活動>

日本水道協会大阪府支部長から応急給水車の派遣等支援の要請があり対応

○応急給水

- ・ 10月4日（月）～10月12日（火）9日間活動
- ・ 活動箇所：医療機関、小・中学校、福祉施設、公園等
- ・ 給水車7台 職員延べ138名派遣

※水道センターからは藤井寺・泉南・大阪狭山・阪南・熊取・岬水道センターの職員及び給水車を派遣 ただし、阪南水道センターは職員のみ派遣

○通水作業

- ・ 10月10日（日）～10月13日（水）4日間活動
- ・ 仮設配管布設に伴う水質の確認と排水作業
- ・ 職員3名、延べ12名派遣（大阪市水道局と企業団職員による4班13名で編成）

○給水拠点

- ・ 10月8日（金）～10月9日（土）岬水道センターに開設 給水車7回給水

■派遣状況の内訳

活動日	派遣状況（派遣職員延べ150名）	
	応急給水	通水作業
4日（月）	給水車3台 職員10名	
5日（火）	給水車3台 職員10名	
6日（水）	給水車7台 職員18名	
7日（木）	給水車7台 職員24名	
8日（金）	給水車7台 職員16名	
9日（土）	給水車7台 職員16名	
10日（日）	給水車7台 職員22名	職員3名
11日（月）	給水車7台 職員16名	職員3名
12日（火）	給水車2台 職員6名	職員3名
13日（水）		職員3名

2 水管橋の現状について

<水管橋数> (令和3年10月6日時点)

- 水道用水供給事業：109 橋 (うちアーチ式 3 橋)
- 工業用水道事業：196 橋 (うちアーチ式 1 橋)
- 水道事業：316 橋
- 合 計：621 橋 (うちアーチ式 4 橋)

<点検方法>

- 水道用水供給事業・工業用水道事業
 - ・「水管橋点検業務」を外部委託し、目視での点検を年に1回実施している。
- 水道事業
 - ・管路巡視に合わせて目視監視を実施している。
 - ・今後、定期的な点検の実施について検討する。

<緊急点検の実施>

- ・令和3年10月3日(日)に発生した和歌山市の六十谷水管橋の破損事故は、アーチ式の吊り部材の腐食が原因と想定されていることから、以下のアーチ式水管橋について、令和3年10月6日(水)にその部分を重点的に緊急点検し、アーチ部及び吊り部材等に破断するような状況は見られないことを確認した。

<アーチ式水管橋>

- 水道用水供給事業
 - ・枚方水管橋(淀川) 口径 1200mm×2 連 8 径間 L=702.7m
 - ・山科水管橋(安威川ほか) 口径 500mm 単径間 L=68.988m
 - ・大和川水管橋(大和川) 口径 1600mm×2 連 5 径間 L=294.52m
- 工業用水道事業
 - ・高石大橋水管橋(浜寺水路) 口径 800mm×2 連 4 径間 L=261.5m
- 水道事業
 - ・該当なし

万が一、これらの水管橋が事故などで破損した場合においても、他のルートからのバックアップが可能であり、影響はほぼありません。



山科水管橋(茨木市)